安全データシート

作成日　1996年01月22日
改訂日　2014年01月30日

製 品 名：Furan (stabilised) for synthesis

1．化学品及び会社情報

製品番号	：820594
製　品　名	：Furan (stabilised) for synthesis
製品和名	：フラン　（安定剤入り）合成用
会　社　名	：メルク株式会社
住　所	：東京都目黒区下目黒1ー8ー1　アルコタワー
製品取扱部門	：メルクミリポア事業本部
MSDS発行部門	：EQJ部 EHSグループ
電話番号	：03-5434-5267
ＦＡＸ番号	：03-5434-5391
製　造　元	：Merck KGaA

2．危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性

引火性液体	：	区分1

健康に対する有害性

急性毒性（経口）	：	区分4
急性毒性（吸入）	：	区分4
皮膚腐食性/刺激性	：	区分2
生殖細胞変異原性	：	区分2
発がん性	：	区分1B
特定標的臓器毒性（反復暴露）	：	区分2

環境に対する有害性

水生環境有害性（慢性）	：	区分3

シンボル

注意喚起語　　危険

危険有害性情報

H224　極めて引火性の高い液体および蒸気
H302+H332　飲み込んだり吸入すると有害
H315　皮膚刺激
H341　遺伝性疾患のおそれの疑い
H350　発がんのおそれ
H373　長期にわたる、又は反復暴露による臓器の障害のおそれ
H412　長期継続的影響により水生生物に有害

その他の危険有害性

EUH019　爆発性過酸化物を生成することがある。

注意書き

P201　使用前に取扱説明書を入手すること。
P210　熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。ー禁煙
P233　容器を密閉すること。
P240　受器を接地すること/アースをとること。
P273　環境への放出は避けること。
P280　保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
P302+P352　皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。
P308+P313　ばく露またはばく露の懸念がある場合は、医師の診断/手当を受けること。
P403+P235　涼しい所/換気の良い場所で保管すること。

備考

爆発性過酸化物を生成することがある。

３．組成及び成分情報

単一物・混合物の区別　：　　単一物

化学名又は一般名	含有率	化学式	官報公示整理番号（化審法）	官報公示整理番号（安衛法）	ＣＡＳ番号	ＥＣ番号
フラン	99%	C_4H_4O	(5)-3334	公表	110-00-9	203-727-3

４．応急措置

吸入した場合：
被害者を直ちに暴露した場所から空気の新鮮な場所に移動させる。

皮膚に付着した場合：
多量の水で洗い流す。
汚染された衣服は直ちに脱ぎ捨てる。

眼に入った場合：
多量の水で瞼を開けたまま、よく洗浄する。
眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合：
意識がある場合は少量の水を与える。
嘔吐を誘発させる。
直ちに医師の診察を受ける。

５．火災時の措置

消火剤：
水，炭酸ガス，泡，粉末

特有の危険有害性：
蒸気は、空気と混合して爆発性混合物を生成する可能性がある。

消火を行う者の保護：
適切な保護具を着用し、安全な場所から消火活動を行う。

その他：
窒息消火する。

６．漏出時の措置

人体に対する注意事項：
蒸気を吸い込まないように注意する。
室内で漏洩した場合には換気をよくする。

環境に対する注意事項：
下水施設に流してはならない。

回収・中和等：
吸収剤に吸着させて、適切な廃棄処理を行う。
漏出箇所に残留物がないように廃棄処理を行う。

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い：
漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。
取り扱う場所は火気厳禁とし、通風換気を充分に行う。

保管：
容器は気密性を保つ。
換気のよい場所に保管する。
遮光して保管する。
点火源を避けて保管する。
熱源を避けて保管する。
常温(15～25℃)で保管する。

８．ばく露防止及び保護措置

ばく露防止措置：
設備対策：
防爆型電気/換気/照明設備を使用すること。

衛生対策：
眼、皮膚および衣服に触れないようにする。

その他：
汚染した衣類は取り換え、皮膚保護の為スキンクリームを使用する。
状況に応じ、防塵・防毒マスク、送気マスク、空気呼吸器、保護眼鏡、保護手袋、 保護長靴、不浸透性保護前掛け等を使用する。

９．物理的及び化学的性質

形　　状	：	液体
色	：	無色
臭　　い	：	エーテル臭
密　　度	：	0.94
粘 性 率	：	0.38 mPa*s
蒸気密度	：	>1
蒸 気 圧	：	670 hPa
融　　点	：	-86℃
沸　　点	：	32℃
引 火 点	：	-50℃
自然発火点	：	390℃
爆発限界	：	下限　2.3%(V) 上限　14.3%(V)
溶 解 性	：	水に溶けない。

１０．安定性及び反応性

反応性：
熱により発生する蒸気またはガスは、空気と混合し爆発性混合物を生成する。

危険有害反応可能性：
爆発するおそれ:
還元剤、重合開始剤、強塩基、酸

危険有害な分解生成物：
ペルオキシ化合物とその誘導体

作成日　1996年01月22日
改訂日　2014年01月30日

１１．有害性情報

皮膚に付着、目に入った場合：
眼や皮膚を刺激する。

吸入した場合：
粘膜を刺激し、咳、息切れをおこすおそれがある。

吸収された場合：
データなし。

飲み込んだ場合：
口腔、咽頭、食道、胃腸管を刺激する。

その他の有害性：
この他の有害性を否定することはできないが、それらを予測評価するための充分な知見はない。

１２．環境影響情報

自然水、下水、土壌の汚染を避ける。

１３．廃棄上の注意

残余廃棄物：
関連法規及び市区町村条例等に従い、産業廃棄物として廃棄すること。

容器包装：
空容器には残余物がないようにし、関連法規及び市区町村条例等に従って適切に廃棄すること。

１４．輸送上の注意

国連番号　：2389
品名　　　：FURAN
クラス　　：3

国内規制：
消防法：第四類 特殊引火物　 I　 非水溶性

安全対策：
運送に際して漏れのないことを確かめ、直射日光を避け、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

１５．適用法令

消防法：第四類 特殊引火物　 I　 非水溶性

フラン
化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)：第1種指定化学物質　 政令番号：377
化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律：(旧)第2種監視化学物質

１６．その他の情報